

02 新しい住まいの「きっかけ」と「つくり方」

- 家族の変化に注目して -

人によって住まいをつくるきっかけは様々あります。「古い町家だから冬は暖かい部屋に暮らしたい」「子供が増えるので部屋を増やしたい」「両親と同居する事になったので2世帯住宅をつくりたい」など。特に、家族の変化は住まいをつくる上で大切なきっかけとなります。この変化によって建て替えや増築、リノベーションなど、住まいのつくり方も幅が広がっていきます。自分たちの家族が将来どのように変わっていくのかということも考慮して住まいを思い描きましょう。

「子供が独立」期の住まいのニーズ

❗ 子供家族や親戚が集まる空間をつくりたい

1 増築によって部屋を増設する

増築は工事を行う階数や大きさなどによって工期や予算が大きく変わりますので、まずはリフォーム業者への相談がおすすめです。



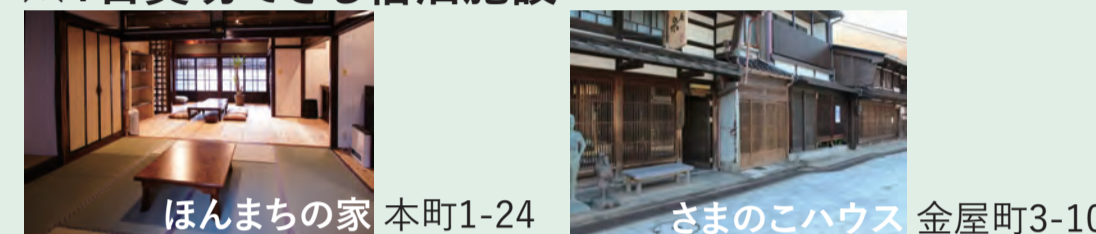
2 地域の施設を有効利用する

最近では、キッチン付きのリースペースや建物一棟まるごとを貸切できる施設が増えてきました。普段とは違った空間を使って親戚一同が集まり、時間を過ごすこともできるようになりました。

※時間貸して利用できる施設



※1日貸切できる宿泊施設



「再び夫婦のみでの生活」「シンプルな暮らし」期の住まいのニーズ

❗ 暮らす人数に対して家が大きすぎて維持管理が大変

1 主要な箇所のみリノベーション(改修)する

家の中でもキッチンやリビング、お風呂、書斎など、過ごす時間が長い部屋を中心に断熱改修や耐震補強などを施すことで、低コストで快適な暮らしをつくることができます。

2 不要部分を減築して家を小さくする

増築同様、工事を行う箇所や大きさによって工期や予算が大きく変わります。暮らし慣れた場所に住み続けながら、日頃の維持管理の手間が軽減できる点でおすすめです。

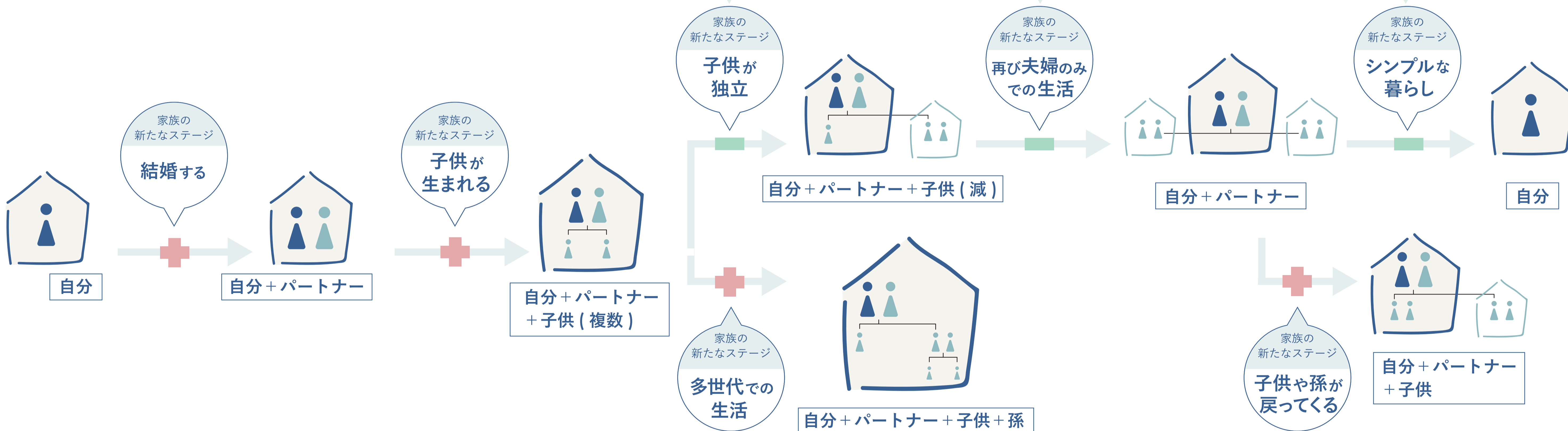
❗ 使わない場所が増えて敷地が余ってしまい有効活用したい

1 小規模な住宅に建て替える

→ まちなか暮らしの提案 1 2 へ!

2 土地を一部利用する(月極駐車場や一部売却など)

→ まちなか暮らしの提案 1 へ!



「多世代での生活」期の住まいのニーズ

❗ 将来、孫が暮らす部屋をつくらせてあげたい

増築によって部屋を増設する

増築は工事を行う階数や大きさなどによって工期や予算が大きく変わりますので、まずはリフォーム業者への相談がおすすめです。



❗ 自動車が増えてしまい駐車スペースを確保したい

隣を購入して敷地を拡大する

空き家や空き地になった隣地を購入することは、駐車場の用地を広げるだけでなく、間口が広がることで将来的な不動産価値を高めることにもつながります。また、高岡市の補助制度を活用して隣地の購入や隣家の解体などの支援を受けることもできます。

→ まちなか暮らしの提案 1 2 へ!

「子供や孫が戻ってくる」期の住まいのニーズ

❗ 子供家族が暮らす部屋をつくらせてあげたい ❗ 家の老朽化が進んでいるのでこれを機に一新したい

1 同居や近居など暮らし方に合わせて建て替える

親家族と子供家族の生活スタイルの違いによって、間取りや建物の配置などを工夫して設計することで快適な住まいをつくることができます。(水回りのみを共有して暮らす方法や1棟を階ごとに分けて暮らす方法、敷地内に2棟建てて暮らす方法など)

→ まちなか暮らしの提案 1 2 へ!